

マーケットメイク制度の見直し内容：概要（2024年4月～）

- ◆ 2024年4月から東証設定のインセンティブ・オブリゲーションを一部見直し
- ◆ また、投資家ニーズや流動性を踏まえ、Ver.2.0の条件を見直し

東証設定のインセンティブ・オブリゲーションの一部見直し

約定金額比例インセンティブの料率変更	約定金額に対して、0.1～0.9bps	約定金額に対して、 0.1～0.5bps ※資産形成指数銘柄向けの設定を廃止し、全体の料率を見直し
JPXプライム150指数についてオブリゲーションタイプを変更	(現行はタイプB) スプレッド： 50bps もしくは 3ticks以内 数量： 1,000万円以上	(タイプAに変更) スプレッド： 20bps もしくは 2ticks以内 数量： 3,000万円以上

Ver.2.0の条件見直し・新設

米国債5-10年	オブリゲーション： - 気配提示数量：5億円 - 気配提示時間：60% インセンティブ：50万円×2社	オブリゲーション： - 気配提示数量： 1億円 - 気配提示時間： 80% インセンティブ： 15万円×2社
FTSE100	(条件設定なし)	(新設)
S&P500業種別		
英国債5-10年		
米国地方債（投資適格債）		
アクティブETF（REIT・外国株）		

マーケットメイク制度の見直し内容：約定金額比例インセンティブ

◆ 見直し後の、約定代金比例インセンティブの単価は以下のとおり

		2024年3月までのインセンティブ単価			2024年4月以降のインセンティブ単価		
ティア	立会内 日次売買代金	資産形成指数に 連動するETF	その他ETF	(板寄せ時/マーケットメイ カー同士の約定の場合)	ティア	全てのETF	(板寄せ時/マーケットメイ カー同士の約定の場合)
I	1億円未満 (新規上場銘柄)	0.9 bps	0.7 bps	0.2 bps	I	0.5 bps	0.2 bps
II	1億円～5億円	0.5 bps	0.3 bps	0.2 bps	II	0.25 bps	0.2 bps
III	5億円～10億円	0.2 bps	0.2 bps	0.2 bps	III	0.15 bps	0.1 bps
IV	10億円～50億円	0.1 bps	0.1 bps	0.1 bps	IV	0.1 bps	0.1 bps
V	50億円～ (レバレッジ・インバース型 ETF)	(なし)	(なし)	(なし)	V	(なし)	(なし)

マーケットメイク制度v2.0の対象(1)日本株 (2024年4月～)

日本株		オブリゲーション(提示金額/スプレッド)	インセンティブ(運用会社分と東証分の合計)		最大銘柄数
市場別	JPXプライム150指数	1億円/2 ticks or 20 bps	上位2社	月額30万円/社	1銘柄
業種別	TOPIX-17 食品	3,000万円/3 ticks or 25 bps	上位1社	月額15万円/社	1銘柄
	TOPIX-17 エネルギー資源	3,000万円/3 ticks or 25 bps	上位1社	月額15万円/社	1銘柄
	TOPIX-17 建設・資材	3,000万円/3 ticks or 25 bps	上位1社	月額15万円/社	1銘柄
	TOPIX-17 素材・化学	3,000万円/3 ticks or 25 bps	上位1社	月額15万円/社	1銘柄
	TOPIX-17 医薬品	3,000万円/3 ticks or 25 bps	上位1社	月額15万円/社	1銘柄
	TOPIX-17 自動車・輸送機	3,000万円/3 ticks or 25 bps	上位1社	月額15万円/社	1銘柄
	TOPIX-17 鉄鋼・非鉄	3,000万円/3 ticks or 25 bps	上位1社	月額15万円/社	1銘柄
	TOPIX-17 機械	3,000万円/3 ticks or 25 bps	上位1社	月額15万円/社	1銘柄
	TOPIX-17 電機・精密	3,000万円/3 ticks or 25 bps	上位1社	月額15万円/社	1銘柄
	TOPIX-17 情報通信・サービスその他	3,000万円/3 ticks or 25 bps	上位1社	月額15万円/社	1銘柄
	TOPIX-17 電力・ガス	3,000万円/3 ticks or 25 bps	上位1社	月額15万円/社	1銘柄
	TOPIX-17 運輸・物流	3,000万円/3 ticks or 25 bps	上位1社	月額15万円/社	1銘柄
	TOPIX-17 商社・卸売	3,000万円/3 ticks or 25 bps	上位1社	月額15万円/社	1銘柄
	TOPIX-17 小売	3,000万円/3 ticks or 25 bps	上位1社	月額15万円/社	1銘柄
	TOPIX-17 銀行	3,000万円/3 ticks or 25 bps	上位1社	月額15万円/社	1銘柄
TOPIX-17 金融(除く銀行)	3,000万円/3 ticks or 25 bps	上位1社	月額15万円/社	1銘柄	
TOPIX-17 不動産	3,000万円/3 ticks or 25 bps	上位1社	月額15万円/社	1銘柄	

※ オブリゲーション(スプレッド)は、所定のtick数 or スプレッドのいずれか広い方 ※ 例としてJPXプライム150については、1銘柄あたり運用会社と東証とが30万円ずつ支出、他銘柄も同じ

※ 最低気配提示時間のオブリゲーションについては、全銘柄80%とする ※ 3社以上のマーケットメイカーがオブリゲーションを満たした場合は、売買高で上位を選定。売買高も同じ場合は、気配提示時間の長いマーケットメイカーを選定。以下同じ。

マーケットメイク制度v2.0の対象(2)外国株 (2024年4月～)

※為替ヘッジ有/無で
1銘柄ずつ

外国株		オブリゲーション(提示金額/スプレッド)	インセンティブ(運用会社分と東証分の合計)	最大銘柄数	
単一国	S&P500	1億円 / 2 ticks or 20 bps	上位2社	月額20万円/社	2銘柄 ※
	NASDAQ100	1億円 / 2 ticks or 30 bps	上位2社	月額40万円/社	2銘柄 ※
	ダウ・ジョーンズ工業株	1億円 / 2 ticks or 30 bps	上位2社	月額40万円/社	2銘柄 ※
	DAX	1億円 / 2 ticks or 30 bps	上位2社	月額20万円/社	2銘柄 ※
	FTSE100	1億円 / 2 ticks or 30 bps	上位2社	月額20万円/社	2銘柄 ※
複数国	ユーロ・ストックス50	1億円 / 2 ticks or 30 bps	上位2社	月額20万円/社	2銘柄 ※
	MSCI Kokusai	1億円 / 2 ticks or 20 bps	上位2社	月額20万円/社	2銘柄 ※
	MSCI Emerging	1億円 / 2 ticks or 40 bps	上位2社	月額30万円/社	2銘柄 ※
	MSCI ACWI	1,500万円 / 2 ticks or 40 bps	上位2社	月額30万円/社	2銘柄 ※
業種別	S&P500 コミュニケーション・サービス	3,000万円 / 3 ticks or 30 bps	上位1社	月額20万円/社	1銘柄
	S&P500 一般消費財	3,000万円 / 3 ticks or 30 bps	上位1社	月額20万円/社	1銘柄
	S&P500 生活必需品	3,000万円 / 3 ticks or 30 bps	上位1社	月額20万円/社	1銘柄
	S&P500 エネルギー	3,000万円 / 3 ticks or 30 bps	上位1社	月額20万円/社	1銘柄
	S&P500 金融	3,000万円 / 3 ticks or 30 bps	上位1社	月額20万円/社	1銘柄
	S&P500 ヘルスケア	3,000万円 / 3 ticks or 30 bps	上位1社	月額20万円/社	1銘柄
	S&P500 資本財・サービス	3,000万円 / 3 ticks or 30 bps	上位1社	月額20万円/社	1銘柄
	S&P500 情報技術	3,000万円 / 3 ticks or 30 bps	上位1社	月額20万円/社	1銘柄
	S&P500 素材	3,000万円 / 3 ticks or 30 bps	上位1社	月額20万円/社	1銘柄
	S&P500 不動産	3,000万円 / 3 ticks or 30 bps	上位1社	月額20万円/社	1銘柄
	S&P500 公益事業	3,000万円 / 3 ticks or 30 bps	上位1社	月額20万円/社	1銘柄

マーケットメイク制度v2.0の対象(3)外国債券・REIT (2024年4月～)

外国債券

		オブリゲーション(提示金額/スプレッド)	インセンティブ(運用会社分と東証分の合計)	最大銘柄数
単一国	米国債5-10年	1億円 / 2 ticks or 20 bps	上位2社 月額15万円/社	2銘柄 ※
	米国債1-5年	1億円 / 2 ticks or 15 bps	上位2社 月額20万円/社	2銘柄 ※
	米国債10年超	1億円 / 2 ticks or 25 bps	上位2社 月額20万円/社	2銘柄 ※
	ドイツ国債5-10年	1億円 / 2 ticks or 25 bps	上位2社 月額20万円/社	2銘柄 ※
	フランス国債5-10年	1億円 / 2 ticks or 40 bps	上位2社 月額20万円/社	2銘柄 ※
	英国債5-10年	1億円 / 2 ticks or 40 bps	上位2社 月額20万円/社	2銘柄 ※
	米国地方債 (投資適格債)	1億円 / 2 ticks or 40 bps	上位2社 月額20万円/社	2銘柄 ※
複数国	FTSE世界国債(WGBI)	1億円 / 2 ticks or 40 bps	上位2社 月額30万円/社	2銘柄 ※

REIT

		オブリゲーション(提示金額/スプレッド)	インセンティブ(運用会社分と東証分の合計)	最大銘柄数
業種別	東証REIT物流フォーカス指数	3,000万円 / 1 tick or 25 bps	上位2社 月額15万円/社	1銘柄
	東証REITオフィスフォーカス指数	3,000万円 / 1 tick or 25 bps	上位2社 月額15万円/社	1銘柄
	東証REIT住宅フォーカス指数	3,000万円 / 1 tick or 25 bps	上位2社 月額15万円/社	1銘柄
	東証REITホテル&リテールフォーカス指数	3,000万円 / 1 tick or 25 bps	上位2社 月額15万円/社	1銘柄

マーケットメイク制度v2.0の対象(4)アクティブ（2024年4月～）

アクティブ	対象	オブリゲーション(提示金額/スプレッド)	インセンティブ(運用会社分と東証分の合計)	最大銘柄数	
カテゴリ 指定なし	アクティブ運用型ETF (上場順) ※	1,000万円/(スプレッドは銘柄ごと設定)	上位2社	月額20万円/社	10銘柄
カテゴリ 指定	国内公社債(国債のみを除く)を 対象とするアクティブ運用型ETF	1億円/(スプレッドは銘柄ごと設定)	上位2社	月額20万円/社	2銘柄
	外国株を対象とする アクティブ運用型ETF	1億円/(スプレッドは銘柄ごと設定)	上位2社	月額20万円/社	2銘柄
	REITを対象とする アクティブ運用型ETF	5,000万円/(スプレッドは銘柄ごと設定)	上位2社	月額20万円/社	2銘柄

※アクティブ運用型ETF(上場順)については、2024年8月末までで終了。その他の条件については、原則として6ヶ月間の設定とし、定期的に見直しを行う。

マーケットメイク制度v2.0への申請方法

- ◆ 運用会社は「スポンサード利用申請書」(AT-4) によって申請 (※1)
- ◆ アクティブ運用型ETFのスプレッドについては、運用会社からの申請後、東証が都度定め、公表する (※2)

申請プロセス

(上場日から条件設定する場合)

- ① 運用会社は、「スポンサード利用申請書」(AT-4) によって申請
※申請期日について、アクティブ運用型ETFは「上場承認日」または「上場日の2週間前」のいずれか遅い日まで、その他ETFでは「上場日の1週間前」まで
※上場承認日以降の先着順で受け付ける

- ② 1週間の周知期間を経て、上場日から開始

(上場日以降に条件設定する場合)

- ① 運用会社は、「スポンサード利用申請書」(AT-4) によって申請
※申請期日について、アクティブ運用型ETFは、設定を希望する月の第一営業日の3週間前まで、その他ETFは2週間前まで
※先着順で受け付ける

- ② 2週間の周知期間を経て、最も早い月初から開始

※1 運用会社は申請にあたり、スポンサー利用契約(AT-3)を締結している必要がある。

※2 設定するスプレッドについては事前にマーケットメイカーと調整するか、設定を希望する水準を申請の際にお知らせください。